

ディジ インターナショナル
(株)スマートドライブが Digi ConnectCore 6UL を
ドライバー監視と車両管理アプリのプラットフォームに採用
セキュアなワイヤレス SOM(System-on-Module)により、HW/SW の設計リスクがなく
テレマティクスデバイスに費用対効果と信頼性の高い統合を実現

IoT(Internet of Things)コネクティビティ製品・サービスのグローバルリーディングプロバイダであるディジ インターナショナル株式会社(本社・渋谷区、マイク・ゲルゲン代表取締役)はこのほど、テレマティクスおよび車両管理サービスのリーディングプロバイダである株式会社スマートドライブ(本社・品川区、北川 烈代表取締役)が、最近発表された GPS によるリアルタイム車両管理システム「DriveOps」の開発プラットフォームとして、セキュアなワイヤレス・システムオンモジュール(SOM)である Digi ConnectCore 6UL を採用したことを発表しました。

スマートドライブは、自動車に搭載された 12V 電源と自社独自の組込みクラウドベースのソフトウェアを使って容易にインストール可能な次世代テレマティクスデバイスを開発する上で、大きなビジネスの課題に直面しました。開発コストが比較的小さな新しいデバイスが既存の OBD II ドングルに取って代わったのです。同社は、OS のポーティング、ワイヤレスドライバの開発、開発プロセスの一部としての認証取得を必要としない Digi ConnectCore 6UL 開発プラットフォームにおける Digi のすべて揃ったソフトウェアサポートの価値を認めました。これらの特性により、同社はアプリケーション開発に多くの時間を割くことができ、ハードウェア開発期間を大幅に短縮し、そのプロセスを3カ月に短縮しました。

Digi ConnectCore 6UL の 29mm×29mm×3.5mm のコンパクトなフォームファクタは、センサ、GPS、LTE モデムといった標準の 12V 車載電源向け筐体のターゲット製品サイズを達成するのを支援しました。スマートドライブのユーザーは、運転のふるまいを最適化することで、事故ならびに燃料や保険のコストを低減することができます。

「Digi ConnectCore 6UL SOM のコンフィグレーションの柔軟性は、新しいハードウェアプラットフォームにとって不可欠であり、これにより開発リソースを最適化できます。Wi-Fi オプションに



よって新しいセンサやカメラといった他のハードウェアを使用して機能を拡張することができます。セルラーを伴った Digi のロードマップは、将来的な開発にも有用です」と、スマートドライブの代表取締役である北川 烈氏は話しています。

スマートドライブによる DriveOps の動画はこちらをご覧ください。 [DriveOps by SmartDrive](#).

Digi ConnectCore 6UL の詳細は [Digi ConnectCore 6UL](#) をご参照ください。

Click to Tweet:

SmartDrive, a leading provider of telematics & fleet management, has selected the #DigiCC6UL wireless #SOM as the development platform for its new real-time GPS system, DriveOps. See how this process was shortened to three months: <https://ctt.ec/nfb57+>

■ディジ インターナショナルについて

ディジ インターナショナルは、ビジネスおよびミッションクリティカルなM2MおよびIoTコネクティビティ製品およびサービスの世界的なリーディングプロバイダです。私たちは、カスタマが次世代のコネクテッド製品を開発し、高いレベルのセキュリティ、堅牢な信頼性、万全な性能を備えた厳しい環境で、ミッションクリティカルなインフラストラクチャを配置、管理できるよう支援します。1985年に設立された当社は、カスタマが1億以上のデバイスへの接続と成長をお手伝いしてきました。詳細は、<http://www.digi-intl.co.jp/>

■株式会社スマートドライブについて

スマートドライブは、高度なデータ分析と独自のハードウェア、ソフトウェアを使って、テレマティクスおよび関連する車両ベースのサービスにフォーカスしたプラットフォームと製品を開発しています。明日のモビリティのためのインフラストラクチャを構築し、日々の業務のために車両に頼るドライバーや企業に対し、効率と安全性を高め、より多くの楽しみを提供する新たな経験を生み出します。2013年に設立されたスマートドライブは、将来のモビリティ向上に寄与するためIoTの力を活用します。

詳細は、<https://smartdrive.co.jp/> (英語サイト <https://smartdrive.co.jp/en>) をご参照ください。

本リリースについての問い合わせ先：

ディジ インターナショナル株式会社

江川 将峰

Tel:03-5428-0261、Fax:03-5428-0262

E-mail : shoho_egawa@digi-intl.co.jp